毎月1日発行

大道芸アジア月報 2022年8月

郵便振替=00100-3-749814 名義「上島敏昭」

vol. 33、no. 8 編集·発行人 上島敏昭 〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘·東

★大道芸案内

主な大道芸スポット (十・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント)

- ■大阪・天保山海遊館広場 https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/
- ■大阪パフォーマーライセンス http://www.osaka-performer.com/index.php
- ■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST http://popup-artist.com/index.html
- ■しずおか大道芸の街 http://shimarukai.org/ ■江ノ島大道芸 https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidogei.html
- ■ヨコハマ大道芸(山下公園、グランモール公園、ジャックモール)http://daidogei.jp/
- ■お台場・デックス東京ビーチ■みなとみらい東急スクエア■テラスモール湘南 www.studioeggs.com
- ■東京都へブンアーティスト www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/
- ■仙台まちくるパフォーマーズ https://machi-kuru.com/performers

※新型コロナウイルスの蔓延状況によって実演していない場所もあります。確認の上、お出かけください。

★今月の大道芸公演

△ウォーター・サマー・サーカス https://www.hawaiians.co.jp/special/2022summer_event/ ○スパリゾートハワイアンズ

●7月23 (土) ~9月4 (日) 11:30 &16:30

リッキー、望月ゆうさく、浦和新、Wang Yang、翟淑聡、Jean-Yves、朝山心暖、清水凛、遠藤さやね、奥澤秀人、SHADAI 張海輪、馬建楽

△七間町寄席夏祭り https://www.facebook.com/events/578448873764882/ ○静岡市 MIRAIE リアンコミュニティホール

●7月30 (土) 13:00~16:00

あまる、ひっきぃ、Satoshin、おしか座、滝浪倫邦&蔭山ひさ枝、大地・ニシオ・伊織、かなちんどんバンド with ぱぴよんず、咲野壱樹、パフォーマーかずや

入場無料

△懐かしの夜店まつり https://twitter.com/toshikikenji/status/1547223512565579777/photo/1

○町田市藤の台ショッピングセンター

- ●7月30 (土) まさきち、DAISUKE、YUKI、風船王子、まちだガールズクワイア、ぞっこん町田'98、キッズダンス、YAMATO
- ●7月31(日) SUR DE WAVE、KURIKONEKA、DAISUKE、マリカ、キッズダンス、アキリーヌフランソワーズ、TOSHIKING

△NPO 法人中部大道芸ネットワーク presents#やっぱり大道芸が好き https://cdn. or. jp/yds/

●7月31(日)10:30 &13:30 大髙緑地交通教室

出演:Kei、あおき三朝+うたこ、マジシャンいっしん、MC オマールえび

●8月7(日)10:30&13:30 豊田市保見交流館

出演:ダンディふくちゃん、ミステリック SHINYA、大道芸人ブンブク、MC HOOPER MAEP

●8月11 (木祝) 10:30 &13:30 モリコロパーク地球市民交流センター

出演:オマールえび、フォーク曲げアーティスト RYO、じゃぐたく、MC バルーンパフォーマーエル

●8月14(日)10:30 &13:30 ヤマカまなびパーク多目的ホール

出演:くす田くす博、HOOPER MAEP、わっしょいゆ~た、MC バルーンパフォーマーエル

●8月21 (日) 10:30 &13:30 大高緑地交通教室

出演: MAGICIAN HIROSHI、バルーンパフォーマー哲、大道芸人すごろく、MC くす田くす博

●8月28(日)10:30 &13:30 スタジオ空

出演:バルーンパフォーマーASUKA、大道芸人ジーニー、クラウンカノン、MC オマールえび

各入場料¥500

△スゴ技続出! 大道芸パフォーマンス! ○ 宮城県 利府町文化交流センター「リフノス」多目的ホール

●7月31 (日) 14:00-15:30 https://rifunosu.jp/event/761/

もんた、SAME SAME (おこたんぺ、佐々木カンタ)、ガッティ&アイリ

大人¥1000、こども¥500

問合せ:電話022-353-6114 (利府町文化交流センター リフノス)

△竹町大道芸祭 https://www.facebook.com/KnotFactory/photos/pcb.5531393086892725/5531392913559409/ ○大分市竹町商店街

●8月5(土)6(日)

渡辺あきら、大道芸人ひろと、サンキュー手塚、Mr. BUNBUN、WAZUMA、おんぷらんと

△015 はこだて国際民俗祭 <u>http://wmdf.org/</u> ○函館市 元町公園

●8月5(金)~7(日)

ウクライナ「カテリーナ」、セネガル&東京「アフロベゲ」、エクアドル「タキ」、イギリス「『トゥーザリ』コミュニティーアーツ」、 東京「ドリーマーズ・ユニオン・クワイアー (DUC)」、札幌「奥山漂流歌劇団」、札幌&十勝「ニンチュプ」、七飯「堀内加奈子」、

大阪「チョイスちゃん」、京都「ザッハトルテ」、函館「ひのき屋」、千葉「油井ジョージ・ワンマンバンド」、東京「ボンバングー」、 東京「バーバラ村田」、東京「ペインター」、東京「SUKE 3 &SHU」、九州「クラウン・チャッピー」、厚真「斉藤烈」、

函館「ささきようすけ」、函館「水口議」、東京「タカパーチ」、横浜「てまわしオルガンキノ」

△なにわ紙芝居寄席 ○大阪市中之島公会堂 大会議室

●8月7 (日) 13:00~16:00

出演:ゆりぽん、紙芝居おじさん、桐畑珠里、大堀賀子、辻太一、青空みかん、ピーマンみもと、たまちゃん、ズック、

入場無料(事前予約)

事前予約連絡先:090-4280-8311 (三本)、 090-3712-4540 (大塚)、080-3857-3630 (山口)

△夏休み子どもわくわく 2DAYS・ジャグリング教室 https://www.kawasaki-shiminplaza.jp/event/detail?id=7872 ○川崎市民プラザ

●8月11 (土) 12 (日)

ジャグリング講師: 東京大学マラバリスタ

問合せ:電話044-888-3131 (川崎市民プラザ)

△とかち夏空大道芸フェスティバル 2022 https://www.tokachinatsufes.com/

●8月14(日)15(月)

△こっちゃこ大道芸 2022 https://www.facebook.com/kirakukikaku/ ○福島県相馬市高見公園

●8月15 (月) 10:00~14:00

大道芸人ジーニー、エンジョイ JOY、KEIKO、左近、見習い魔法使いゆうた

△まつもと街なか大道芸&ジャズフェスティバルキックオフイベント https://www.go-mmd.jp/ ○松本駅前広場

●8月20 (土) 13:00~17:30

芸人まこと、SUKE3&SYU、加納真実、アスタリスクノヴァ、Cocochi-kit、

△SAPPORO PERFORMANCE PARTY! 2022 https://sapporo-performance-party.jimdofree.com/ ○札幌駅前地下歩行広場

●9月10 (土) 11 (日)

バーバラ村田、双子パフォーマーPluto、YoYo Artist NAOTO、和風手品師-izuma-

△第2回大道芸オスピタパーティ in 宇都宮 https://www.facebook.com/ospitaparty/ ○宇都宮市バンバ市民広場 ほか

●9月10(土)11(日)

大道芸人ジーニー、健山、小さなサーカス団たらったらった(土曜のみ)、バルーンパフォーマーさくら、柳貴川起助、手品家宇都宮店、 リッピー&まるぷー、くす田くす博、紙麿呂

△豊岡演劇祭 2022 フリンジ https://toyooka-theaterfestival.jp/ ○豊岡市内城崎、豊岡など

●9月17 (土) ~19 (月祝)

城崎:アストロノーツ、音姫金魚、九里ヶ崎雪彦、さくら組、鈴木仁、ゼロコ、タカパーチ、長岡岳大×めぐみ梨華、白昼夢、 ぱわぁ、Fantome (ファントム)、渡辺あきら、渡邊翼 ケチャップリンたび彦 (18,19日)、ヂバドロ・アノ (18,19日) 江原・出石:豊来家幸輝、 Yamato、八幡雄士、和風曲芸師 トルマリ、

●9月23 (金祝) ~25 (日)

豊岡:URARA×タカハシカナコ、オマールえび、カキツバターズ★、架空カンパニー あしもと、Co.SCOoPP、太平洋

△マイム三昧 in MIHAMA https://yonbun.com/performance/17213.html ○四日市・三浜文化会館

●9月18(日)14:00

山本光洋、加納真実、シルブプレ

全席自由¥2200、高校生以下¥1100

若林正の

食って極楽

自転車通勤(?)で発見

~荒川「餃子博物館」

自分たちの劇団公演が近づいて、 日々稽古に勤しんでいる。コロナ給付 金で手に入れた自転車で南千住の稽古 場に片道一時間半かけて通っているの で健康的な毎日である。その通勤(?) の道すがらに少し気になる店を発見し てしまい、稽古帰りに晩飯をと入って みた。明治通りの荒川三丁目。普段じ ゃ絶対に分からない店。その名も「餃│したのは六個の小振りな餃子。色は少 子博物館」。

昼間はそれほど目立たないけど、夜は 明かりに照らされた店頭が目立つ。博 物館というから餃子の専門店?と思っ たけど、店頭のメニューを見ると、い わゆる町中華。中国人らしいご夫婦二 人でやってるみたい。片言のメニュー 説明を聞くと、売りは六種の餃子で、 皮や具に色々工夫して出している。そ の中から選んだのは「黄金餃子」¥680。 少々お高いけど、皮にカボチャを練り 込み黄色の餃子。具は豚肉と椎茸。そ れにスーラー麺¥780を注文する。登場 しくすんでるけどまぁ黄色。

焼きより蒸しがオススメとのこと で、早速食べてみると…うん! 皮は カボチャの甘味があり、具も豚と椎茸 の旨味と香りが効いて美味だ! スー ラー麺も豆腐,肉,筍等具沢山で柔らか な酸味と辛みがいい感じで、んまい! これは当たりだなぁ。ただひとつ、食 べ盛りのワタシ的にお値段のわりに は量が足りない。腹半分くらい。でも 味からすると、まぁ納得かしらん。

ホントは定食が安くてお得っぽか ったけど、夜はやってなかったのが残 念。

○次はランチを・・・・度=8ワカ

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり ☆その 369

大道芸 WC の暗い闇

上島敏昭

○ダメじゃん小出の不参加宣言

大道芸ワールドカップ in 静岡 (以下、 大道芸 WC) が、いまだにもめているら しい……。それを知ったのはダメじゃん 小出が twitter で表明した「不参加宣言」 だった。ダメじゃん小出は、現在までに 28 回開催されているこの大道芸大会に 2 回目から連続出場している、いわば、 「この大会の看板」とでもいうような大 道芸パフォーマーである。彼はこのよう に書いている。

「私、ダメじゃん小出は、今年 11 月に 開催される大道芸 WC にエントリーい たしません」と書き、ファンの方々への 感謝とお礼を述べた後、「エントリーし ない理由」を詳しくのべている。それは 次のようなものである。

2018年に「ノーギャラ問題」(後述)が起こったが、そこで噴出した様々な疑問や不満が有耶無耶で未解決のまま、同年および翌2019年の大会が行われ、さらにコロナ禍により二年間の中止となった。

この間、彼は疑問を解決すべく、大会に税金を拠出している静岡市に情報公開を求めた。市からの回答は、大会は実行委員会主催であり市に資料は存在しないという。そこで実行委員会に資料開示を求めたところ、「実行委員会は任意団体であり、開示義務はないと、法律事

VICTOR /ATTEXTION OF



小出 直樹 7月11日 16:38 · 🚱

【大道芸ワールドカップin静岡に関して】 私、ダメじゃん小出は今年11月に開催される「大道芸ワールドカップin静岡」にエントリーいたしません。(厳正な審査で落ちるかもですが)

27回連続でこの大会に出演出来たのも、いつも叱咤激励し支えてくださったファンのみなさまのおかげです。

大会期間中は毎年小出の芸を楽しみに会場まで足をお運びいただき、心より感謝申し上げます。... もっと見る

◆ダメじゃん小出とその発言(facebook より)

務所の弁護士より回答があった。

そのさなか、7月8日、突然、記者 会見があり、新実行委員長のもと「継 承と刷新」を掲げて、本年の開催が発 表された。2018年に表面化した疑問 や不満に答えずして、なにが「継承」 か、なにが「刷新」か。「毎年、一億 円近い公金が使われていても、任意団 体である運営の詳細は公表せずに済 み、杜撰な管理状態で運営がおこなわ れていても許される」「このような事 実に接し、エントリーしないという判 断に至りました」といい、「元を正せ ば、きちんと精査をせずして文化・芸 術事業に公金をばらまいている国の 方針にも問題があると感じます」と批 判の矛先を広げている。

× A 大道芸ワール... daidogei.com







大道芸ワールドカップin静岡 2022 開催決定!!

PICKUP



大道芸ワールドカ ップin静岡とは



アーティスト

◆大道芸 WC のホームページ

「ノーギャラ問題」とは、2018 年 3 月、大道芸 WC 実行委員会が同年の大 会への出演者を募集した際、それまで オフ部門(主に日本人パフォーマー) の出演者に対して支払われていた4日 間で9万円の出演料を0円にするとし たことに端を発する騒動のこと。パフ ォーマーは事前になにも知らされて おらず、まさに寝耳に水。大騒ぎとな り、パフォーマー有志は「説明を求め る会」を急遽、組織して、実行委員会 に文字通り説明を求めた。勢いに押さ れ、まもなく説明会が開かれた。その 際、実行委員会は、何故ノーギャラな のかと問うパフォーマー達に対して、 きちんとした説明ができず、結局、数 日後に、以前の通り、出演料を払うと 発表して、事を納めた。また責任を取 りプロデューサーとチーフディレク

ター一人が辞任した。しかし、これが 引き金となって、パフォーマー達が長 年抱いていた疑問や不満が噴出するこ ととなり、実行委員会への不信感は顕 在化した。

○大道芸人たちが大きく反応

この宣言に対し、バーバラ村田、セ 三味ストリートのりょう、ファニーボ ーンズ、チャタをはじめ、多くの大道 芸パフォーマーがすぐに反応した。と くにファニーボーンズは、自分たちの マネージャーが請われて実行委員会に 勤務したものの、さまざまなヘイトを 受け、しまいに給与も払われなくなり、 やめざるを得なかったと、苦渋の思い を記している。意見を表明しないまで も、ほとんどの大道芸パフォーマー、 関係者、ファンが「この大会はどうな っているんだろう」と、さらに疑問を 深めたというのが現状である。実行委 員会のHPによれば7月31日が出場者 募集締め切りとなっているが、どうだ ったのだろう。

さて、ダメじゃん小出の発言で、私がすぐに思い浮かべたのは、世界中を巻き込んだ超巨大悪徳イベント「オリンピック」のこと。大道芸大会も同様の構図であったことを知って、がっかりもし、幻滅もした。と同時に、かねてからこの大会に薄々感じていた違和感の正体がチラッと見えたようにも感じた。いずれにしても、日本最大の大道芸大会が、オモテの金の流れすら公にできない催しであったことに、ただ呆れた。

○彦一団子の YouTube 番組

また、この問題についてネットで検索しているなかで、前記のかたがた以外にも、彦一団子が興味深い追求をしていることを知った。

彼は、静岡市在住のパフォーマーで、 菓子職人でもある。同時に、「しずおか 大道芸のまちをつくる会」(通称・しま る会)を主宰してもいる。彼の方法は YouTubeに「大道芸ワールドカップ学」 というチャンネルを作って、大道芸 WC の誕生(1992年)から現在までを、丹 念に検証するというもの。7月28日までに6回(各回15~20分程度)が次の とに6回(各回15~20分程度)が次の とおり。第1回:はじまり、第2回: 元市長・天野進吾インタビュー、第3回:実行委員長(当時)・杉山元インタ ビュー、第4回:ボランティアスタッ



彦一団子

すっとんきょうな団子屋、彦一団子。お もてなしの心が行き過ぎて、お客様を楽 しませることに命をかける。団子が、お 餅が宙を舞う!?驚きの職人技の数々を ご賞味ください。

◆2014 年大道芸 WC]パンフレットより

フ(3名)インタビュー、第5回:ノー ギャラ事件、第6回:静岡市・まちは劇 場推進課。

この番組で大道芸 WC について、不審 や疑惑ばかりでなく、その成り立ちから 現状、組織などまで、かなりの事実を知 ることができた。本編をみてもらうのが 一番よいのだが、ここでは内容を簡単に 述べておきたい。

第1回:はじまりは、大会の誕生時に スポットをあて、当時の新聞記事や写真 集などを参考に自身の体験も交えて紹 介している。第一回目から4日間で111 万人を動員する人気だったこと、クラウ ンと大道芸が結びついていたこと、行政 主導の催しだったこと、イベントとして の相談をしたのは NHK だったこと、事 業費の原資は駿府博の利益(6億円)の 一部をあてたこと、一億4千万の費用

WORLD CUP IN SHIZUOKA 1992

◆第一回大道芸 WC 記念写真集

のうち、寄付金が9千万あったこと。 などなどかなり貴重な事実が明らか になっている。

第2回:元市長・天野進吾インタビ ューでは、なぜ大道芸大会を始めたの か尋ねる。1967年、若干25歳で市議 会議員になったが、当時海外視察に30 万円の補助が出る(給料が6万の時代) というのでアメリカに行った。そのと き路上パフォーマンスに出会い、ハッ トマネーの文化に興味を持ち、いつか できないものかと考えた。それから何 十年後、市長になって実現させた。実 行委員会は、青年会議所を中心に作ら せ、屋外イベントのノウハウは NHK に相談して作り上げた。NHK を取り 込んだことで前宣伝も十分、名も顔も 知られたタレントが何人もやってき て大成功だった。しかし NHK をバッ クにしたために、新聞の対応は冷たか った。スポンサー集めには自身が出か けた。などなどかなり豪快な人柄もみ えて、やはり生の証言は貴重で面白か った。

第3回:実行委員長(当時)・杉山 元インタビューでも、かなり突っ込ん だ質問(メインスポンサーである「キ リン」とのなりそめや具体的金額、約 5分の一との答え、など)もあり、ノ ーギャラ事件についても聞いている。 彼自身、ガバナンスに問題があったと 認めている。同時にこの問題を軽く考 えてもいたようだ。辞任したプロデュ ーサーに集まった批判についても同 様で、どこか煮え切らない一面がみえ る。また事務局員は有給であり、最大 で9人在籍したこともあると明かして いるが、コロナとなって、インタビュ 一時は一人もいないと述べている。 第4回:ボランティアスタッフインタ ビューは、実行委員として通年でボラ ンティアスタッフを務めるご夫婦と 大会当日のスタッフにさまざまな質 問をしている。ここで、実行委員会組 織が図示される。それによれば、実行 委員長のもとにチーフディレクター がいて、その下に 13 部門があり、そ れぞれのスタッフ達が働いている。い うまでもなく彼らは無給。グッズ担当 というご夫妻は、ほぼ一年、このイベ ントに関わっているばかりか、当日は 販売所にいるのでパフォーマンスを 数年みたことがないと答えていたの が印象的だった。

第5回:ノーギャラ事件はある意味、 この配信番組の核心で、要領よく事件 の概要を説明して、当時、自身がとっ

た行動も紹介している。彼は近しいパ フォーマーにアンケートをとり、それ を実行委員会の全体会で公開した。そ こにはパフォーマー間の待遇格差への 不満が多かった。つまり日本人パフォ ーマーは出演料0円といわれたものの、 海外枠は手を付けなかったことへの不 満と不信、またオン部門の下位にラン クされたオフ部門はそもそも出演料も なく、かなり差別的あつかいなのだ。。 また、チーフプロデューサーに対する 不信感や批判も高かった。彦一もダメ じゃん小出同様、市に情報開示を求め、 チーフプロデューサーがボランティア と称しながら毎年 100 万円の報酬と彼 の会社も 65 万円もらっていたことを 突き止めている。

第6回:静岡市・まちは劇場推進課 について。私は、実行委員会以上に、 ここが一番黒いと感じた。市はこの大 会の費用のほぼ半額を負担している。 それがだいたい一億円。2019年は文化 庁の助成金を 4000 万弱もらったので 市の負担は約6000万円だった。じつは この年は文化庁の補助金を申請したた めに資料が存在し、それが明らかにな ったのだ。大会の運営は市民による任 意団体である実行委員会だが、財布は 市の大道芸担当部署である「観光交流 文化局 まちは劇場推進課」がにぎり、 実行委員会を監督している。毎年、実 行委員会は市への報告の義務がある。 しかし実際はこの年以外は資料が存在 しないという。ダメじゃん小出が開示 を求めても却下されたのは、こうした 事情であり、彼が憤るのはもっともだ と思う。また、実行委員会とまちは劇 場推進課の癒着も常態化していること も、大道芸の海外視察を例に暴いてい る。彦一はこの両者の関係を官民一体 となったブラックボックスと呼んでい る。そして静岡市のために、実行委員 会とまちは劇場推進課、両者をチェッ クする機構が必要ではないかと提案し て映像を終えている。

ここまで大道芸 WC について調べて みて感じるのは、ボランティアのスタ ッフは一生懸命で、パフォーマーも力 一杯にやっている。しかしその裏では 全然次元のちがう悪意や欲望がうずま いていて、まじめにやっている人たち を喰いものにしている。一般に、人間 もそれが作る組織もそうなってしまう ものなのかもしれない。としたらとき どき立ち止まって振り返ってみるべき だろう。大道芸 WC はその時期なので はなかろうか。